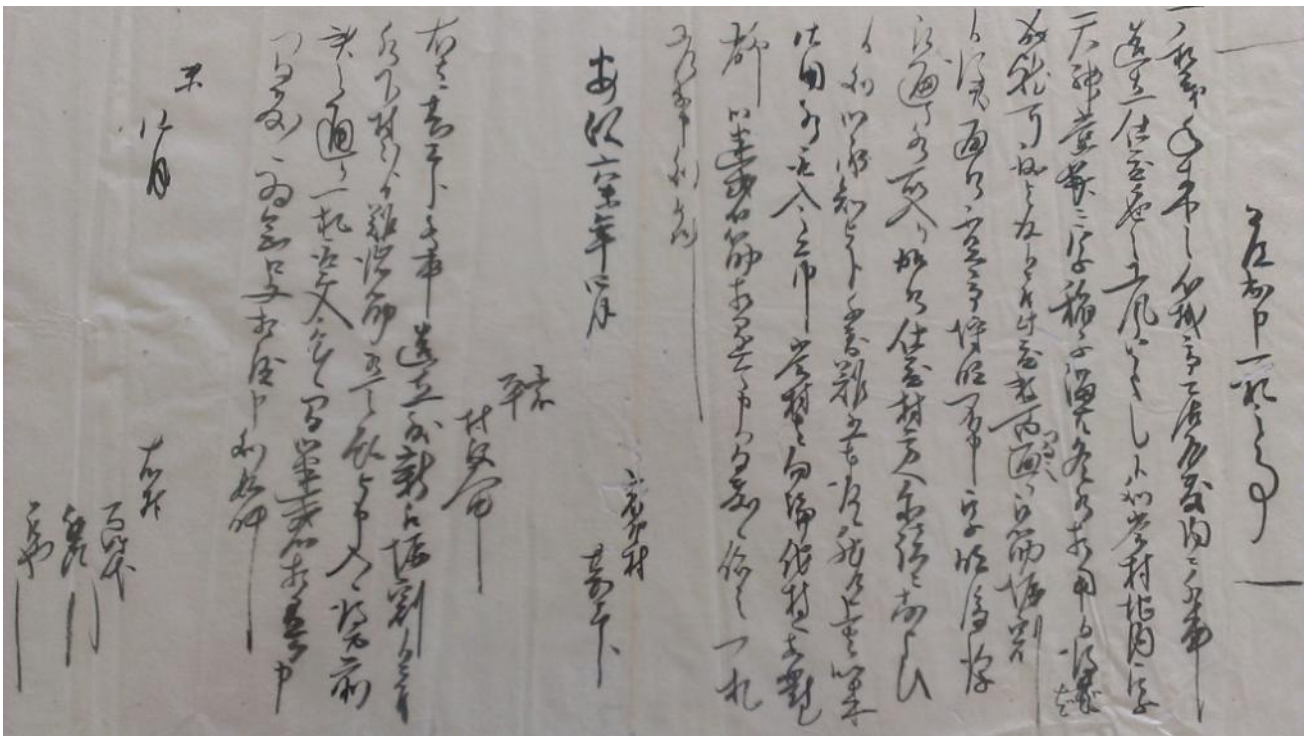


## 籠島家文書目録解題

籠島家文書は、本来は岩野村（現上越市柿崎区岩野）の籠島家に伝来した文書とみられるが、古書店に流出した当文書を取得した長岡市の美術商(有)カワシマの久保田哲夫氏から、平成20年5月に上越市へ寄贈を受けた。

全289点の文書のうち、大部分を明治後半（19世紀後半）の私的文書が占める。買い物通帳、勘定書や請取書が多く、かなり豊かな購買力があつたことが偲ばれる。

村役人クラスの家とみられ、本来ならば岩野村の村方文書や個人の農家経営や家計に関する史料も一緒に伝来したと考えられるが、その所在はまったく不明である。



「差上申一札之事」村役人中 ← 岩野村甚三郎（安永6年4月）  
屋敷内に水車造立につき一札